

ふわふわお姉ちゃんに抱き枕にされて
逃げられないおやすみ音声

2022/04

同人音声サークル『ウラオモテ』

この台本データは初稿バージョンです。実際の音声と異なる箇所がございます。
ト書きはほぼそのままですが、特殊文字や一部ワードは公開用に省いています。

【安眠寄りの音声です。耳舐めの際は、『ちゅ』のような鋭いキス音は極力避けて、吐息や舐め音がメインになるように意識してください】

主人公、ベッドで寝ている。

姉、足元から四つん這いでベッドに乗ってきて、主人公の上に覆いかぶさる。

《◆足元から 正面/20cm へ、覆いかぶさってくる

動きイメージ》〈小声〉

ふわ姉 1 「はあ、はあ……んー……んふふ♪」

【「ここから、様子を見る風に左右に揺れる】

ふわ姉 2 「起きてる?」

ふわ姉 3 「寝てる?」

ふわ姉 4 「寝ちゃった?」

うん。

ふわ姉 5 「あ、うなずいた」

ふわ姉 6 「なんだ寝ちゃったんだー」

ノリッ」ミ。

ふわ姉 7 「や、起きてるじゃん。うなずくなし」

【左右揺れここまで】

ふわ姉₈ 「うえー？ 部屋間違ってないよ」

姉。布団にもぐりこむ。

《◆正面/20cmから右耳/10cmへ、布団もぞもぞ》

ふわ姉₆ 「えへ、しっつれーい♪ ん、しょ……ふふ♪」

(そのままもぞもぞした動き)

ふわ姉₁₀ 「邪魔じゃない。今日は一緒に寝たい気分なの」

(前回のふわ姉₆のオマーージュセリフ)

ふわ姉₁₁ 「あ、もしかして、人と一緒だと眠れないタイプ？」

ふわ姉₁₂ 「ふーん……私も♪」

ふわ姉₁₃ 「あはは♪ やーだあ♪ 離れたくない♪」

《◆右耳/0cm抱きつく動き》

ふわ姉₁₄ 「ゆたんぽ代わりにしたいもん……はあ♪」

媚び。〈囁き〉

ふわ姉₁₅ 「すー、はあ……だめ？」

《◆右耳/10cm寂しそうにうつむく》〈小声〉

ふわ姉₁₆ 「本当にだめなら……まあ……部屋戻って……一人で寝るけど……」

枕を空ける主人公。

ふわ姉₁₇ 「あ、ふふ♪ 枕貸してくれたあ♪」

《◆右耳/0cm抱きつく動き》

ふわ姉₁₈ 「ありがとう♪」

布団の中でもぞもぞ。

ふわ姉19 「はあ♪ あったかあい♪ ……すー、はああ♪

(囁き) 弟成分さいっー」

ふわ姉20 「へ？ あ、いや、なんでもないよお」

ふわ姉21 「ん、布団の中で、脚絡めよーよ」

ふわ姉22 「手もつなご？ ん、ほら」

ふわ姉23 「えー？ 寝れるよお」

ふわ姉24 「寝れなくなっちゃうの？」

(とぼける)

ふわ姉25 「なんで〜？」

ふわ姉26 「えへ、もしかしてえ〜♪」

食い気味に『違う』と言われる。

《◆右耳/10cm》

ふわ姉27 「んえ、違う？」

ふわ姉28 「まだ何も言っていないのに否定されたあ」

ふわ姉 29 「でもでも、お姉ちゃん成分、摂りたいでしょ？」

ふわ姉 30 「お姉ちゃん成分には、眠くなる効果があるからね」

ふわ姉 31 「そーそー、花粉症の薬みたいなもんだよ」

ふわ姉 32 「私も最近辛くて……ってそーいう話じゃなくてっ」

ふわ姉 33 「もう！ またそうやってごまかして！」

《◆右耳/003 抱きつく動き》

ふわ姉 34 「ん♪ お姉ちゃんから逃げれると思ってるの？」

〈囁き〉

ふわ姉 35 「無理やりい、お姉ちゃん成分、流しこんじゃいまあす♪」

耳はむはむ。温かい。

ふわ姉 36 「はあーむ♪ はむ、はむ♪ ああむ♪ はあむ♪

はむ、はむ♪」

〈小声〉

ふわ姉 37 「ふふ♪ 一人用のベッドでも、はむ、工夫すれば、二人で寝れるよ？」

ふわ姉 38 「はあむ♪ ニーやって、はあ♪ ぎゅーって、くっ

つくの♪ はあ♪」

ふわ姉 39 「あ、おてて逃げた♪ くす♪ 変なとこ触っちゃった？ ど」触ってもいいのにっ♪」

ふわ姉 40 「はあむ♪ はむ、はむ♪」

ふわ姉 ㉔ 「んー、体がこわばってますねえ」

ふわ姉 42 「疲れがたまってる感じ」

ふわ姉 43 「うん」

ふわ姉 ㉔ 「今日いっぱい頑張った？」

ふわ姉 45 「うん、えらいよ」

ふわ姉 46 「頑張れてえらい」

ふわ姉 47 「かっこいい」

ふわ姉 48 「色男」

ふわ姉 49 「エクセレント」

ふわ姉 50 「マーベラス」

(素な感じ)

ふわ姉 51 「あはは♪ 途中から謎の英語」

ふわ姉 52 「んー褒めてるんだよ？ 毎日頑張れてすごい」

ふわ姉 53 「私二日に一回しか頑張れないから」

ふわ姉 54 「うん」

ふわ姉 55 「でも……そろそろ寝ないと、明日にひびくよね」

《◆左耳/100% 主人公をまたいで移動》

ふわ姉 56 「ん、はあ……ふう」

ふわ姉 57 「んー？ ふふ♪」

ふわ姉 58 「ネットで見たやつ、してあげよっかなーって」

ふわ姉 59 「なんかね、全身にぐうーって力入れて、すーって
力抜くの繰り返しと……すぐ寝れるんだって」

ふわ姉 60 「いつのまにか」

ふわ姉 61 「朝になっちゃう」

ふわ姉 62 「うん」

ふわ姉 63 「お姉ちゃん情報」

ふわ姉 64 「嘘じゃないよいっぱい調べたもん」

ふわ姉 65 「ほんとだよ？」

ふわ姉 66 「うん♪ ふふ♪」

ふわ姉 67 「普通は、脱力を繰り返すだけでいいんだけど」

ふわ姉 68 「ここに、お姉ちゃんはひと手間加えますっ♪」

《◆左耳/0cm お耳へ近づく》

ふわ姉 69 「何かって言うとお……」

ゆったり、深い耳舐め。

ふわ姉 70 「はあ……れえる、れえる……れえる、れえる」

ふわ姉 71 「そ♪ 脱力するときに、お姉ちゃん成分も、一緒に
流し込んじゃうの♪」

ふわ姉 72 「全身が、とろとろお、ふわふわあって……もーっと
眠たくなっちゃう」

ふわ姉 73 「ふふ♪ じゃあ、試してみよっか」

ふわ姉 74 「まずは、両手」

ふわ姉 75 「手のひらは上。うん。親指を、握りこむ感じで」

ふわ姉 76 「そのまま十秒間、ぎゅーって、握りこんで？」

（『ぎゅー』は4秒くらい。続いてピツタリ 10秒
カウント）

ふわ姉 77 「せーの、ぎゅー……」

ふわ姉 78 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 79 「はい、力抜いて？ 手のひら、だらーって♪」

ふわ姉 80 「そしたらこのまま、脱力アンド、お姉ちゃんターイ
ム♪」

ゆったり、とろける耳舐め。

ふわ姉 81 「はあ、れえる、れえる、れえろ、れえろ」

ふわ姉 82 「脱力する時は、ゆーつくり息を吐いてね？」

あたたかい深呼吸が耳に当たる。

ふわ姉 83 「すーー、はああ……」

ふわ姉 84 「れえる、れえる、れえる」

ふわ姉 85 「体をリラックスさせて、れるれる、気持ちいい
なあって、れるれる、頭空っぽにしちゃうの」

ふわ姉 86 「れえる、れろ、れろ、れえる……はあ♪」

ふわ姉 87 「流れはこんな感じ♪」

おさらい。

ふわ姉 88 「十秒力を入れたら、脱力してお姉ちゃんタイム♪」

(前回のふわ姉27のオマーージュセリフ)

《◆左右にちょこまか動きながら》

ふわ姉 89 「(左) どう? (右) どうどう? (左) どっすかね? (右) 気持ちよく眠れそうっしょ?」

《◆左耳/0cm 戻る》

ふわ姉 90 「うえへへー♪」

ふわ姉 91 「じゃ、今度は本番ね?」

ふわ姉 92 「もう一回両手から」

ふわ姉 93 「手のひらを上にして、親指を握りこんで」

ふわ姉 94 「せーの、ぎゅー……」

ふわ姉 95 「五、六、七、八、九、十」

一緒に息を吐く。

ふわ姉 96 「はあ〜、ゆっくり息吐いてー?」

ふわ姉 97 「はあむ……れる、れる……手のひらから、じわあつて、れるれる、力が抜けていくの、イメージして……
れえるれる……はあ、れえる、れる、れる」

ふわ姉 98 「(囁き) 気持ちいいね♪ はあ、れえる、れる、れる、れえる……はあ」

ふわ姉 99 「次は、両腕」

ふわ姉 100 「腕相撲するみたいに、肘をまげて。そうそう」

ふわ姉 101 「両腕一緒に、カゴぶを作ってみて？　いくよ？」

ふわ姉 102 「せーの、ぎゅー——（囁き）がんばれっ」

ふわ姉 103 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 104 「んー頑張った頑張ったあ、はあむ♪　れるれる♪
力抜いてー♪　れるれる、ご褒美だよお♪　れえる、
れる、れるれる、はあ、れえる、れる♪　抜けた力
はあ、れる、お姉ちゃんが吸い取っちゃうから♪
れる、リラックスしてね♪　れえる、れる、れる♪
はあ♪」

ふわ姉 105 「お次は、両肩♪」

ふわ姉 106 「上に、ぐーって上げるの」

ふわ姉 107 「そ。両肩を、耳に近づける感じ」

ふわ姉 108 「うん♪　いくよー？」

ふわ姉 109 「せーの、ぐぐう——……」

ふわ姉 110 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 111 「はい脱力ー♪　はあむ♪　れえる、れえる、れえろ、
れえる♪　はあ♪　腕のまわり、ちゃんと力抜けてる
ね♪　れる♪　ぽかぽかあったかあい♪　れえる、れ
ろ、れえる、れえる♪　はああ♪　れえる、ぷあ♪」

ふわ姉 112 「（囁き）お姉ちゃんの耳舐め好き？　ふふ♪　じゃあ、もうちょっとサービス♪」

ふわ姉¹¹³ 「はあーむ♪ れえるれえる♪ 奥のほうも、ぐぽぐ
ぽって」

ゆったり奥耳舐め。

ふわ姉¹¹⁴ 「はあ、れえる、れえる、ぐぶ、ぐぶ、れえる、れる、
れる、ぐりゅ、ぐりゅ、ぐりゅ……ふあ♪ ふふ♪」

ふわ姉¹¹⁵ 「次は、お顔の脱力」

ふわ姉¹¹⁶ 「うん。目と口を、ぎゅーってつむってみて？」

ふわ姉¹¹⁷ 「すっぱーいレモンを、丸かじりしちゃった感じ♪
んーーって♪」

ふわ姉¹¹⁸ 「そーそー♪ じゃあ、すっぱーって顔のまま、
思いっきり力入れて？」

ふわ姉¹¹⁹ 「せーの、んーー♪」

ふわ姉¹²⁰ 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉¹²¹ 「ふあ、すっぱかったあ♪ あはは♪」

ふわ姉¹²² 「はむ♪ 力抜いてー、あむ、お顔とろとろにしよう
ねー♪ はあ、れえる、れる♪ はむ、はむ♪
はあーむ♪ ふふ♪」

ふわ姉¹²³ 「すっぱいのイメージしちゃったからかな。れえる、
れる♪ 唾液出てきちゃった♪」

ねっとり感の強い耳舐め。

ふわ姉¹²⁴ 「れえる、れえる、ぬちゅ、ねちゅ、れる、れる♪
(囁き) お耳べとべとになったらごめんね？ れえる、
れる、れる、れる♪ はあ♪ れえる、れる、
れる♪ はあ♪」

ふわ姉 125 「ん♪ いい感じ♪」

ふわ姉 126 「今度は、首まわり」

ふわ姉 127 「仰向けのまま、私のほうに、首をひねってみて？」

主人公、姉のほうを向く。

《◆正面/100% 動きながら》

ふわ姉 128 「そうそう」

ふわ姉 129 「左のほっぺを、枕にくっつけちゃうくらい」

ふわ姉 130 「ひねったまま、首に力を入れるよ？」

ふわ姉 131 「せーの、ぎゅー……」

ふわ姉 132 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 133 「ん♪ くび楽にして？」

《◆正面/0% おもむろに近づく》

ふわ姉 134 「よくできましたあ♪」

「」褒美のねっとりキス。

ふわ姉 135 「はむ♪ ちゅ♪ はあ、れる、れる、ちゅう♪」

ふわ姉 136 「んー？ どしたのー？ ちゅ、れる、れる♪」

ふわ姉 137 「お姉ちゃん成分は、お口からも流し込めるんだよ？」

れる、れる、れる、ちゅう♪ ぶあ♪」

ふわ姉 138 「くす、力入っちゃってるう♪ だめだよ？ 脱力し

ないと♪」

ふわ姉 139 「んー、ちゅ♪ お姉ちゃんのこと、ちゅ、受け入

れちゃお？ れる、れる、れる、れる♪ ちゅう♪

はあ、れえる、れる、れる、れる、んちゅう♪」

《◆左耳/0cm 戻る》

ふわ姉 140 「はあ♪ ふふ♪」

ふわ姉 141 「お口、幸せになっちゃったね」

姉、今度は右側へ。

《◆右耳/10cm 主人公をまたいで移動》

ふわ姉 142 「はあ……ん、ふう」

ふわ姉 143 「まだ終わってないぞー？」

ふわ姉 144 「左にひねった後は、今度は右♪ こっちに首ひねって？」

主人公、姉のほうを向く。

《◆正面/10cm 動きながら》

ふわ姉 145 「ん♪ そんな感じ♪」

(「」「」囁き)

ふわ姉 146 「くす♪ ねーね♪ またキスされちゃうって思ってるでしょ♪ ふふ♪ どーかなー」

ふわ姉 147 「じゃあ首に力入れてー？」

ふわ姉 148 「せーの、ぎゅー……」

ふわ姉 149 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 150 「はい脱力ー♪」

《◆正面/0cm ふと近づく》

ふわ姉 151 「……ちゅーしよ？」

ふわ姉 152 「んちゅ……れる、ちゅう……はあ、れえる、れる、んちゅぷ、ちゅ……口の中も脱力してね？ れる、れる、顎も、舌も……れえる、れる、れる、れる」

ふわ姉 153 「お口ぽかーんって♪ はあむ♪ 気持ちいいキス
しょお？ れえる、れる、んちゅう、れる、れる♪
んちゅうう♪」

ふわ姉 154 「はあ♪ 幸せ？」

ふわ姉 155 「じゃあ、あと二十秒サービスね」

ふわ姉 156 「あむ♪ れるれる、れえる、ちゅう♪ はあ、れる、
れるれるれる……んちゅうう♪ ふふ♪ はあ
む♪ れえる、れえる、れえる♪ あむ、あむ♪
んー、ちゅう♪ んー？ 今何秒？ ちゅ、私かぞえ
てないよ？ くすくす♪ れる、れる、れる、れえ
る♪ んちゅう♪ れえるれるれる♪ ちゅうう♪」
ふわ姉 157 「ぶあ♪ えへ、ごめん♪ 夢中になっちゃった♪」
ふわ姉 158 「また上向いて？」

《◆右耳/10cm 戻る》

ふわ姉 159 「ふう」

ふわ姉 160 「次はね」

（素な感じ）

ふわ姉 161 「どこだっけ」

ふわ姉 162 「あはは♪ キスしすぎて忘れちゃった」

ふわ姉 163 「どこまでやったっけ」

ふわ姉 164 「あーおっけ。じゃ次は、お腹かな」

姉、お腹を押さえる。

ふわ姉 165 「そー。お腹」

《◆右耳/0cm》

ふわ姉 166 「ここ」

ふわ姉 167 「ぼんぼんぺいん」

ふわ姉 168 「私がお腹押さえ込むから、私の手を押し返す感じで、力を入れてみて？」

ふわ姉 169 「うん♪ いくよ？ セーの、ぐぐうー……」

ふわ姉 170 「五、六、七、八、九、十」

ふわ姉 171 「ん♪ おつかれー♪ はあむ♪」

温かい吐息まじりの耳舐め。

ふわ姉 172 「れえる、れる、れる、はああ♪ れえる、はあ♪
れる、れる♪ ん、だんだんウトウトしてきたね♪
あと少し♪ れえる、れる、はあ、れえる♪ んは
む♪ れえる、れるれる、ぷあ♪」

いよいよ安眠を意識。

《小声と囁きの間くらい》

ふわ姉 173 「次は、両足」

ふわ姉 174 「アキレス腱を伸ばすように、つま先を上にごいーつて曲げるの」

ふわ姉 175 「一緒にやる?」

ふわ姉 176 「せーの、ぐいー足伸ばしてー」

(一緒にやってるので、少し力みながら)

ふわ姉 177 「五、六、七、八、九、十」

ゆっくり息を吐く。

ふわ姉 178 「はぁ〜休憩〜♪」

ふわ姉 179 「はぁーむ……れえる、れえる、れる……足の力が抜ける感覚、気持ちいいよねえ……れえる、れる、れえる……じわじわする。ふふ。れえる、れる、れえる、れる、れる……はぁあ、れえる、れる、れる」

ふわ姉 180 「ん♪ 一通りできたね♪」

ふわ姉 181 「じゃあ、次で最後っ」

ふわ姉 182 「最後は、今までやったこと、全部一緒にやるの」

ふわ姉 183 「手も、腕も、肩も、顔も……ああ首はそのままでもいいかな、えへ」

ふわ姉 184 「あと、お腹と足だね」

ふわ姉 185 「全身一気に力を入れて、ぱあ〜って、気持ちいい脱力しよう?」

ふわ姉 186 「これも私一緒にやる♪」

カミながらラストカウント。

ふわ姉 187 「いくよ？ セーのっ……ぎゅうー……」

ふわ姉 188 「五、六、七、八、九、十♪」

疲れたあ。（ポップノイズが強くなりそうなので、

ここは吐息を当てずにマイクから外す）

ふわ姉 189 「はあ~~~~♪」

意味深。

ふわ姉 190 「はあ、はあ……全部出し切った？ もう出ない？」

ふわ姉 191 「うん♪ はあ♪ よく頑張りましたあ♪」

息を整える。

ふわ姉 192 「ふう」

一言一言、ゆっくりと。

〈囁き〉

ふわ姉 193 「全身、もう力入んないね♪」

ふわ姉 194 「無防備になっちゃった♪」

（吐息）

ふわ姉 195 「すー、はああ」

ふわ姉 196 「お耳も、いつもより、敏感さん♪」

ふわ姉 197 「気持ちいいの逃がせないから、全部受け止めるしかないんだよ？」

ふわ姉 198 「はあ……れえる、れえる……れえろ、れえる」

ふわ姉 199 「とろとろになった体をお、お姉ちゃんが抱き枕にしちゃう♪」

ふわ姉 200 「はあ、れえる、れろ……れえる、れる、れえる」

《◆左耳/00ヨ ゆっくり体を跨いで反対側へ》

ふわ姉 201 「ん、はあ」

ふわ姉 202 「ぎゅー……ん」

ふわ姉 203 「全身ぼつかばか……ふわふわ……やわらかあい
お姉ちゃんに、ぎゅーつてされたまま……」

ふわ姉 204 「おやすみなさい♪」

ゆーっくり優しい耳舐め。

ふわ姉 205 「……れええる……れる、れる……れえる……れる、
れる……れえる、れる……れえる、れえる……れる、
れる、れえる……れる、れる……れえる、れる」

ふわ姉 206 「はあむ、はむ……あむ、あむ……あむ♪ はあむ♪
れえる、れる……はむ、はむ、はあむ♪ れえる……
れる、れる……あむ、あむ……れえる、れえる」

(フェードアウト)

(01-END 3873文字)